

## 中国地区品質経営協会 シンポジウム

# モノづくりマネジメント技術革新

## - 参加のお勧め -

近年のモノづくりは、これまでのように供給側が考える高品質/高信頼性を追求するにとどまらず、顧客が想定する以上の価値を提供し、感動を与える品質づくりが求められています。

更に我々を取り巻く昨今の状況下で企業が永続的に発展するためには、その体質強化の活動が常に行われ、かつそのモノづくり活動を継続的に進化し続ける必要があります。

本シンポジウムでは、そのような厳しい状況下において、この広島で長期にわたってモノづくりの価値を進化させ、変革し続け、歴史ある事業活動を展開された取り組み事例として、2つの企業の方にお越しいただき、ご講演いただきます。

またご講演後は、広島大学 大学院教授 高橋先生のコーディネートによるパネルディスカッションを行い、参加者の皆様からの質問にお答えする形で意見交換を行うことができると考えております。

本シンポジウムで、新市場や新分野に進んでいく中での技術的課題やその取り組みについて等、皆様の今後のご活動に関して多くの示唆やヒントを得ていただけるものと思います。

皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

日 時 : 2017年10月27日(金) 13:20 ~ 17:00 (13:00 開場)

会 場 : 広島商工会議所ビル 1階 101 会議室

プログラム :

第一部 講演 (13:25 ~ 14:25)

『競技用ボールの進化と For the real game の実現に向けた取り組み』

株式会社モルテン スポーツ事業本部

海外営業本部 本部長 倉橋 令(くらはし りょう)氏

第二部 講演 (14:35 ~ 15:35)

『“剛体セキュリティ”から“トータルセキュリティ”への変革』

株式会社熊平製作所

常務取締役 製品開発部担当 川中 基至(かわなか もとゆき)氏

第三部 パネルディスカッション (15:55 ~ 16:55)

・ 株式会社モルテン 倉橋 令 氏

・ 株式会社熊平製作所 川中 基至 氏

・ 広島大学 大学院工学研究科 教授 高橋 勝彦 氏 (コーディネーター)

講演者/講演要旨 紹介

< 講演 >

【講演者】

倉橋 令 氏 (株式会社モルテン スポーツ事業本部 海外営業本部 本部長)

[略 歴]

- ・ 1994 年 株式会社モルテン スポーツ事業本部 生産技術部 入社
- ・ 2004 年 モルテンヨーロッパ 社長
- ・ 2007 年 スポーツ事業本部 グローバルマーケティング 商品企画グループ リーダー
- ・ 2016 年 スポーツ事業本部 海外営業本部 本部長 現在に至る

【講演要旨】

モルテンは1958年11月にゴム製品製造業として設立しました。競技用ボールと自動車部品の製造・販売に始まり、医療・福祉機器など新たな分野へも事業を展開してきました。

競技用ボールはスポーツ事業における主力製品で、国内ではトップメーカーとしてプロリーグから小学校の体育授業まで広く愛用されています。また、海外でもオリンピックや世界選手権など、数多くの国際大会で使用されてきました。

モルテンが掲げる For the real game の実現を競技用ボール市場ではどのように行おうとしているのか、ボールの進化とグローバル競争で勝ち抜くための活動事例をご紹介します。

< 講演 >

【講演者】

川中 基至 氏 (株式会社熊平製作所 常務取締役 製品開発部担当)

[略 歴]

- ・ 1986 年 株式会社熊平製作所 研究開発部 入社
- ・ 1999 年 開発プロジェクト ゼネラルマネージャー
- ・ 2010 年 取締役 兼製品開発部部长
- ・ 2014 年 常務取締役 製品開発部担当 現在に至る

【講演要旨】

熊平製作所は、来年の1月で創業120周年を迎えます。金庫の製造・販売に始まり、金融機関向けの金庫室、貸金庫室を主力として、シェアは80%前後を確保しております。しかし限られた市場において、長くお使い頂く製品であるが故に、成長はおろか、衰退する危惧さえありました。そのような中、新しい分野を開拓すべく、“トータルセキュリティ”をコンセプトにして、様々なセキュリティシステムの開発を進め、現在に至っております。

熊平製作所が“剛体セキュリティ”から“トータルセキュリティ”に変革したプロセス、及び今後の取り組みについて、ご紹介させていただきます。

パネルディスカッション コーディネーター紹介

高橋 勝彦 氏 (広島大学 大学院工学研究科 教授・工学博士)

[略 歴]

- ・ 1986年 早稲田大学 理工学部 助手
- ・ 1989年 広島県立大学 経営学部 経営情報学科 講師
- ・ 1994年 広島大学 工学部 助教授
- ・ 2001年 広島大学 大学院 工学研究科 助教授
- ・ 2003年 広島大学 大学院 工学研究科 教授 現在に至る

[主な役職]

デミング賞委員, 日本経営工学会中国四国支部運営委員, 日経品質管理文献賞委員,  
日本 MOT 学会編集委員, 中国地区品質経営協会副運営委員長, 他

会場案内

広島商工会議所ビル 1階 101 会議室

広島市中区基町 5-44 TEL(082)222-6610(代表)



- ・ 相生通り(国道 183 号線) 沿い原爆ドームの向かい。
- ・ 路面電車 系統、各社バス/アストラムライン利用の場合は、原爆ドーム前、紙屋町、広島バスセンター県庁前等で下車。

参加要領

【定 員】 150 名

【参 加 費】 会員会社 無料 (非会員会社 3,000 円 / 一人)

【申込締切日】 2017 年 10 月 17 日 (火)

【申 込 方 法】 参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、FAX、又は Eメールにてお申し込み下さい。

シンポジウム「モノづくりマネジメント技術革新」参加申込書

申込先：中国地区品質経営協会 行

〒733-0011 広島市西区横川町3丁目5番9号（世良ビル404号）

TEL (082) 532-6844 FAX (082) 532-6845

e-mail : qmac@a1.mbn.or.jp URL : <http://qmac.jp/>

会社名	申込責任者： TEL： e-mail：
住所（〒            ）	
参加者名	所属・役職
参加（計            名）	受付確認連絡    必要 ・ 不要
参加（計            円）	請求書発行       必要 ・ 不要

ご記入頂いた企業・組織および個人情報は、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。